

平成26年度

一般会計・特別会計補正予算を承認

歳入の主なものは、各種事業に伴う国・県の支出金、分担金や負担金、市債の増加や、財源調整のための財政調整基金の繰入によるものである。

歳出の主なものは、「(仮称)まちなか市民交流プラザ等整備事業」、「保育所等緊急整備事業」、「道路新設改良事業」、「市営住宅建替事業」などである。

平成26年度一般会計補正予算
(第1号)は、
5億1,385万円を増額

平成26年度 6月補正予算の状況

一般会計・特別会計

会計区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計 (第1号)	203億1,440万円	5億1,385万円	208億2,825万円
国民健康保険特別会計 (第1号)	53億3,647万円	3億5,628万円	56億9,276万円

※単位未満の額は切り捨てています。

< 補正予算の主なもの >

事業名	補正予算額	事業名	補正予算額
(仮称)まちなか市民交流プラザ等事業	4億2,584万円	消防団員確保対策事業	321万円
保育所等緊急整備事業	3,499万円	三日月小学校発達障害早期支援研究事業	277万円
さが肥育素牛・自給飼料生産拡大施設等整備事業	1,068万円	三日月中学校発達障害早期支援研究事業	270万円
市道蒲原・永田線改良事業	1,037万円	中林梧竹鎮國之山銅碑移設事業	150万円
市営住宅建替事業	533万円	石体区和太鼓整備事業補助	120万円

平成25年度 一般会計補正予算を承認(専決処分)

一般会計

会計区分	補正前の額	補正額	補正後の額	補正額は 基金積立金である
一般会計 (第6号)	206億9,578万円	3億387万円	209億9,965万円	



▲消防団辞令交付式

地域の防災力の向上と
火災・災害対応の中核と
なる消防団の充実・強化
を図るため、団員の減少
に歯止めをかけるとも

消防団員確保対策
事業
321万円

総務・企画
321万円

主な事業

地域のコミュニティ活
動の充実・強化を図るた
め、活動に必要な備品や
集会施設の整備等に対し
て助成を行い、地域社会
の健全な発展と住民福祉
の向上を目指す。

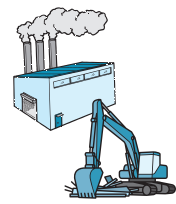
一般コミュニティ助
成事業(石体区和太
鼓整備事業補助)
120万円

に、消防団員の安全対
策・処遇改善に努める。



▲市営住宅(牛津駅南)完成予想図

産業・建設



市営住宅建替事業

533万円

牛津地区市営住宅（4団地79戸）の建替にあたり、建設予定地周辺の家屋事前調査を行う。

（仮称）まちなか市民交流プラザ等の整備

4億2,584万円

旧小城庁舎跡の（仮称）まちなか市民交流プラザ等の整備において、建設資材や人件費の高騰及び消費税率アップにより、建設費用が増加したため予算を増額。

市道蒲原・永田線改良事業

1,037万円

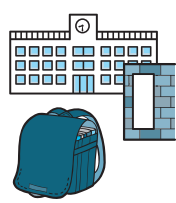
市道蒲原・永田線は県道江北芦刈線の開通に伴い交通量が増加しており、今回佐賀県の交差点改良工事に併せて市道の拡幅および歩道の設置を実施し、車両通行や歩行者の安全を確保する。

さが肥育素牛・自給飼料生産拡大の施設を整備する

1,068万円

肥育素牛の生産拡大のため農家経営規模を拡大し、佐賀牛のブランド力を向上する。生産コスト低減のため、自給飼料の生産拡大を促進し経営の安定を図る。

教育・文化



発達障害に関して早期発見 早期支援

三日月小学校 277万円
三日月中学校 270万円

障害や発達課題のある子どもに対して、早期発見・早期支援による支援システムの構築と効果的な活用を図る。アドバイザーを配置し、先進地視察、校内研究などを実施、小中学校連携のもと、医療機関や専門機関とも連携して実施する。

中林梧竹ゆかりの銅碑の移設を行う

150万円

中林梧竹が明治31年に建立した銅碑の東京都内に存在する複製を搬送し

保育所等緊急整備事業

3,499万円

小城公園内に移設する。現所有者のアサヒ飲料から寄贈を受け、梧竹退筆塚横に石柵を施し、「鎮國之山」の設置工事を行う。



▲移設予定の銅碑

意見書

（第2号）

教育予算の拡充を求める意見書（可決）

（第3号）

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書（可決）